

第86回全日本男子ホッケー選手権大会実施要項

(社) 日本ホッケー協会

1. 大会名 第86回全日本男子ホッケー選手権大会
2. 主催 社団法人日本ホッケー協会
3. 主管 埼玉ホッケー協会
4. 後援 埼玉県 埼玉県教育委員会 公益財団法人埼玉県体育協会
飯能市 飯能市教育委員会 NPO法人飯能市体育協会
毎日新聞社
5. 期 日 予選リーグ：平成24年11月16日(金)～11月18日(日)
決 勝：平成24年12月9日(日)
6. 会 場 飯能市阿須ホッケー場
7. 参加資格 第54回男子全日本社会人ホッケー選手権大会 1～4位チーム
第61回男子全日本学生ホッケー選手権大会 1～4位チーム
いずれも、(社) 日本ホッケー協会に登録されている者に限る。
8. 参加人員 監督1名、コーチ1名、ドクター1名・フィジオセラピスト1名(または手当を
する者2名)、選手22名以内、合計26名以内とする。
9. 参加料 1チーム40,000円 (納入された参加料はいかなる理由があっても返却しない)
10. 参加申込 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、『正・副・写』の3通を作成し、所属協会
長の承認を受け、『正、副』2通を、下記《A》宛て申し込むこと。また、『写とプ
ログラム用原稿用紙』に参加料の支払いが確認できる書類(写で可)を添えて、下記
《B》宛てに送付すること。(E-mailでも同時に送信すること)
《A》『正・副』送付先：
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 (社)日本ホッケー協会
TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329
E-mail info@japan-hockey.org
《B》『写とプログラム用原稿用紙』送付先：
〒357-8501 埼玉県飯能市双柳1番地の1 飯能市教育委員会体育課内
全日本ホッケー選手権大会 担当 青田・阿久津 宛
TEL 042-973-2111 内線130 FAX 042-986-5084
E-mail taiiku@city.hanno.saitama.jp
◎参加料振込先：埼玉りそな銀行 飯能支店(普) No. 4749862
全日本男子ホッケー選手権大会 会計 青田精一
11. 申込締切 社会人チーム 平成24年10月17日(水)
大学生チーム 平成24年11月8日(木)正午
※期日厳守のこと。
12. 競技規則 平成24年度(社)日本ホッケー協会競技規則による。
13. 試合方法 参加チームをA・B各4チームに分けて予選プールマッチを行い、両プール1位チ
ームが決勝を行う。
組み合わせは、以下のとおりとする。
予選Aプール 社会人1位・4位 大学2位・3位
予選Bプール 社会人2位・3位 大学1位・4位

14. 競技日程 ○予選リーグ（第1・2・3日）
第1試合 9：30 第2試合 11：10
第3試合 13：10 第4試合 14：50
○順位決定戦（最終日）
決勝 14：00
15. 宿泊・弁当 宿泊及び弁当の斡旋を行います。斡旋を希望するチームは、「第86回全日本男子ホッケー選手権大会 宿泊・弁当要項」を熟読の上、申込手続を行ってください。また、宿舍の斡旋を希望しないチームも『宿泊場所、または、大会期間中の連絡先』を前記《B》宛てに通知すること。
16. 開会式、監督主将会議、閉会式
＜開 会 式＞ 平成24年11月15日（木）18時から
飯能市役所本庁舎別館2階会議室
＜監督主将会議＞ 平成24年11月15日（木）開会式終了後
飯能市役所本庁舎別館2階会議室
〒357-8501 埼玉県飯能市双柳1番地の1
TEL 042-973-2111 内線 770（会議室直通）
FAX 042-971-2393（飯能市体育課内）
※監督主将会議は、その任にあるものが出席する。監督・主将が特別な理由により欠席する場合は、必ず代理人を出席させること。
※監督主将会議には、登録ユニフォーム2着（上着、スコート、ストッキング）・予備ユニフォームを持参すること。なお、ゴールキーパーのユニフォームは上着だけでよい。
※監督主将会議の会場にバスの駐車場がありませんので、バス以外の交通手段でご来場ください。
＜閉 会 式＞ 平成24年12月9日（日） 決勝戦試合終了後
飯能市阿須ホッケー場
17. そ の 他 ①参加申込後の選手の変更は、11月13日（火）午後5時必着とする。メールにて前記《A》と《B》に同送すること。以降の変更は一切認められない。また、役員（日本協会登録済みであること）の変更についても同期限までに同様に行うものとする。なお、参加申込み後の背番号の変更は認めない。
②選手の背番号は1～30を使用すること。
③開会式には、各チームの監督主将会議に出席するものが参加しなければならない。参加しないチームは大会の出場を取り消す場合がある。
④選手は健康保険証を必ず携帯すること。万一負傷等事故があった場合、応急措置はするが、その後の治療は参加選手自身と各チームの責任において行うこと。
⑤競技会場では、人工芝用スパイクシューズ以外の使用を禁止する。
⑥大会参加に伴うチームの移動については、チームの責任において行うこと。
⑦荒天またはフィールド状態不良時には、試合時間・会場の変更、大会期日の順延などが行われる。特に、雷鳴・雷注意報等により、試合の緊急停止等の処置をすることがある。その判断は、TDと実行委員会が行う。
⑧大会期間中にドーピング検査を実施する。

以上